



# 池島魂



教育目標 「愛顔でより良い未来に向かって努力する子供の育成」

文責：校長

## 「大人」っておもしろい！「仕事」って楽しい！ ～ 9/30(金) 職業講話学習 ～

「今の世の中、<sup>しょうらい</sup>将来が見えない」という人が多い・・・でも、今に<sup>かぎ</sup>限らずこれまでだって、<sup>しょうらい</sup>将来のことは常に<sup>つね</sup>決まっていなかった。私たちに<sup>しょうらい</sup>とって、いつも<sup>くわく</sup>将来は空白だった。その<sup>くわく</sup>空白を<sup>う</sup>何で埋めようとするかで、人生は大きく変わる。

<sup>みらい</sup>未来の<sup>くわく</sup>空白を「<sup>ふあん</sup>不安」で埋める人は、「<sup>あんてい</sup>安定」を<sup>もと</sup>求めて<sup>こうどう</sup>行動する。そして、<sup>できごと</sup>こんなはずじゃなかったという<sup>お</sup>出来事が起こったときに、人のせいに<sup>する</sup>する。

一方で、<sup>みらい</sup>未来の<sup>くわく</sup>空白を「<sup>きぼう</sup>希望」で埋める人もいる。<sup>しょうらい</sup>将来に<sup>きぼう</sup>希望を持った人は、「<sup>ちょうせん</sup>挑戦」を<sup>えら</sup>選ぶ。もちろん先に<sup>さき</sup>待っているのは、<sup>できごと</sup>こんなはずじゃなかったという出来事もあるかもしれない。でも、<sup>ちょうせん</sup>挑戦を選んだ人は、人のせいに<sup>えら</sup>しない。「今まで自分がやってきたことの何が<sup>しんけん</sup>いけなかったのだろう」と<sup>しんけん</sup>真剣に考え、<sup>しんけん</sup>行動を繰り返していく。そこに「<sup>じんせい</sup>人生の学び」や「<sup>せいちよう</sup>成長のきっかけ」がある。

先週の金曜日（9/30）、将来に対して夢やあこがれを抱き、学ぶことや仕事の<sup>いぎ</sup>意義ややりがいを理解し、望ましい<sup>しよくぎょうかん</sup>職業観や<sup>きんろうかん</sup>勤労観を育むことを目的として、「職業講話学習」を実施しました。講師は、ラーメン店店主さんと時津警察署の3名の警察官の方々に、ご自分の職とその職に就くまでの<sup>けいけんたん</sup>経験談をもとに

「わくわくする生き方」、「わくわくする仕事」、「仕事の<sup>だいごみ</sup>醍醐味」などについて、プレゼンしてくださいました。

また、「これまでの経験から学んだこと」、「自分の職への<sup>ほこり</sup>誇り」、「仕事の楽しさ」、「小中学生にがんばってほしいこと」等、<sup>きちょう</sup>貴重なお話から熱い思いが伝わってきました。



私も、講師の先生方のお話を伺いながら、改めて今の自分の生き方について考えさせられ、喜多川泰さんの小説「スタートライン」に登場する宮下先生が生徒に向かって言い放つ言葉を思い出しました。(裏面)

また、情熱をベースに、挑戦する勇氣を持ち、行動を繰り返す人にとって、自分が考えている以上に、未来は楽しいことであふれている・・・、希望の職に就くことだけが夢ではない・・・、その職に就いた後で目指していきたい何かを自分の中にもっている・・・、なりたい自分が自分の中に明確に存在する・・・、それを目指していく手段が「仕事」・・・、だから、「わくわくワーク」なのです・・・、講師の先生方の話を聞きながらそんなことを感じました。



要は、「考え方」が肝心！ 何事にも不安はつきものですが、それを超える希望をもてるか・・・そんな考え方ができるか・・・そんな思考で日々を過ごしているかが大切なような気がします。

「大人」っておもしろい、「仕事」って楽しい・・・、私自身も元気をいただきましたし、改めて「わくわくするような考え方&生き方」の大切さを学ばせていただきました。

夢を叶えるために  
お家人や先生方の  
言うことを聞いて  
がんばりましょ  
う！



「パトカー  
体験」  
「防護チョッキ  
試着」

